




令和7年(2025年)9月17日(水)10時00分配付

<p>項目</p>	<p>北海道立北見高等技術専門学院(MONOテク北見) 令和8年度訓練生の募集と第3回学院見学会の開催について</p>
<p>配付資料</p>	<p>令和8年度募集要項(①学校長推薦、②自己推薦、③一般選考) 第3回学院見学会チラシ</p>
<p>内容及び報道に当たってのお願い</p>	<p>1. 令和8年度訓練生の募集を9月16日(火)から行います。 ■令和8年度(2026年度)訓練生募集について 【①学校長推薦：高校卒業見込みの方】、【②自己推薦：既卒の方】 1 応募受付期間：令和7年11月4日(火)～11月20日(木) 2 選考試験日：令和7年11月25日(火) 3 選考会場：北海道立北見高等技術専門学院 4 選考方法：面接試験 【③一般選考】 1 応募受付期間：令和7年11月21日(金)～12月10日(水) 2 選考試験日：令和7年12月16日(火) 3 選考会場：北海道立北見高等技術専門学院 4 選考方法：学力試験(国語・数学)及び面接試験</p> <p>2. 学院や職業訓練を理解していただくため、中高生と一般求職者を対象とした「体験型見学会」を開催します。 【概要】 1 日時 令和7年10月18日(土) 13:00～16:00 2 場所 北海道立高等技術専門学院(北見市末広町356番地1) 3 対象 中学・高校生(保護者の同伴可)、一般求職者 4 内容 ・受付 12:30～13:00 ・リレーション 13:00～13:20 ・全科見学 13:20～14:20 ・体験実習 14:20～15:40(5科からひとつ選択) ①電気工学科 ミニワイ棒を作る電気配線作業体験(定員10名) ②自動車整備科 エンジンベルト交換作業体験(定員8名) ③造形デザイン科 スタッキングスツール(小椅子)製作体験(定員8名) ④建築技術科 住宅の組立て作業体験(定員10名) ⑤機械技術科 スターリングエンジンの組立・試運転体験(定員10名) ・アンケート記入等 15:40～記入後解散もしくは個別相談 5 申込み 10月17日(金)までにホームページから申込みください。 HP https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kts/</p> <p>[取材に当たっての留意事項] 取材を希望される方は、事前に学院までご連絡ください。</p>
<p>他のクラブとの関係</p>	<p>なし</p>
<p>担当窓口</p>	<p>MONOテク北見(北見高等技術専門学院)訓練管理課 担当：主幹(訓練) 福本 電話：(代表)0157-24-8024 オホーツク総合振興局産業振興部商工労働観光課 (担当：商工労働観光課長 伊藤 電話：ダイヤル 0152-41-0634 内線 2400)</p> 

令和8年度(2026年度)訓練生



北海道立北見高等技術専門学院

■ 1 募集科目及び応募資格 ■

【1】普通課程 2年制

科目	定員	訓練期間	応募資格
電気工学科	5名	2年間 令和8年 (2026年)4月 ～ 令和10年 (2028年)3月	次の各号に該当し、かつ、学校長の推薦を得た方 (1)学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの方(単位制・通信制を令和7年9月に卒業した方を含む)、又はこれと同等の課程を修了見込みの方 (2)出願する動機及び理由が明確である方 (3)当該訓練科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する方
自動車整備科	7名		
造形デザイン科	5名		
建築技術科	5名		
機械技術科	5名		

※ 選考結果により募集定員を若干上回る場合があります。

※ 自動車整備科を除く4科は、主に離転職者等で早期就職希望の方を対象とした1年制を併設しています。
(訓練は2年制1年次と合同により実施します。)

■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■

応募受付期間	出願書類	
令和7年(2025年) 11月4日(火) ～	入学願書	・学院所定様式【別記第1号様式(第8条関係)その1】 ・検定料3,790円(※注意事項(3)をご覧ください) ・写真はおおむね3ヶ月以内に撮影したもの ・志望訓練科は第一志望のみ記入してください
	健康診断書	・学院所定様式 (学校等でおおむね6ヶ月以内に実施した診断書等の写しをこれに代えることができます)
令和7年(2025年) 11月20日(木) (必着)	調査書	・在籍する学校長が証明したもの ・欠席の記録は9月末現在で記入してください
	推薦書	・学院所定様式
	受験票 (机上票・受験確認票)	・学院所定様式 ・85円切手、写真を貼り、切り離さず提出してください

(出願に関する注意事項)

- (1) 提出された出願書類は、返還しません。
- (2) 出願後、志望科の変更はできません。
- (3) 検定料は、北海道収入証紙貼付のほか、キャッシュレス決済による納付が可能です。
詳しくは右の二次元コードからホームページをご覧ください。



【検定料について】

■ 3 提出先 ■

北海道立北見高等技術専門学院 〒090-0826 北見市末広町356番地1 電話(0157) 24 - 8024

- (1) 持参する場合 受付時間は8時30分から17時15分まで(月曜日から金曜日)です。
土・日・祝日は受付ができません。
- (2) 郵送する場合 不着事故防止のため、封筒に「入学願書」と朱書きの上、簡易書留等で郵送してください。
11月20日(木)の必着をお願いします。

※ 定時制高校等に在学し、職に就いている方などは、訓練受講にあたっては各種助成措置の対象となる場合がありますので、お住まいの地域を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)で相談を行った上、公共職業安定所から指示された方法で願書を提出してください。

■ 4 選考試験 ■

- (1) 日 時 令和7年(2025年)1月25日(火) 午前9時から
- (2) 会 場 北海道立北見高等技術専門学院(北見市末広町356番地1)
- (3) 選考方法 面接試験(提出書類と合わせ、総合的に判断します)

■ 5 合格発表(予定)及び一般選考受験について ■

- (1) 合格発表 令和7年(2025年)1月22日(火) 午前9時までに発表予定です。
- (2) 発表方法 本人及び在籍する学校長並びに紹介の公共職業安定所長あてに文書で通知します。
また、合格者の受験番号を当学院掲示板とホームページに掲載します。
- (3) 合格通知を受けた方は、「一般選考」への出願はできません。
- (4) 合格を得られなかった方で「一般選考」の受験希望者は、入学願書及び受験票(机上票・受験確認票)を再提出することにより受験することができます。この場合、検定料(3,790円)の再納付は不要です。

■ 6 必要経費 ■

※ 出願時に必要な検定料については、「■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■」をご参照ください。

- (1) 入学科、授業料(年額)(令和8年度の予定額。変更される場合があります。)
 - ・入学科: 9,890円(入校時に北海道収入証紙又はキャッシュレス決済での納付となります。)
 - ・授業料: 220,800円(前期、後期の年2回(各110,400円)に分けての納付となります。)

※ 授業料は、一定要件に該当する場合、一部または全額減免の措置があります。

 - 生活保護を受けている世帯に属している方
 - 市町村民税が非課税又は非課税に準ずる世帯に属している方
 - 天災等により市町村民税が免除されている世帯に属している方
 - 雇用保険法による技能習得手当を受けている方
 - 3人以上の子等の生計維持者に生計を維持されている方 など

(2) 諸経費(概算額)

科 目	1年次	2年次	内 訳
電 気 工 学 科	155,000円	60,000円	共通経費 後援会費、行事費、見学研修費、資格試験
自 動 車 整 備 科	170,000円	80,000円	
造 形 デ ザ イ ン 科	175,000円	30,000円	個別経費 教科書・参考図書、実習服、私物工具
建 築 技 術 科	195,000円	70,000円	総合保険(2年間)
機 械 技 術 科	160,000円	45,000円	

- ※ 1 1年次分は、令和8年3月に、2年次分は令和9年3月に銀行振込で納入いただきます。
なお、分割納入することはできません。
- ※ 2 教科書・参考図書、私物工具の一部は、入学式当日に業者から現金購入をお願いしております。
- ※ 3 諸経費は概算額ですので、変更となる場合があります。
- ※ 4 造形デザイン科は、上記諸経費のほかに原材料費として2年間で約6万円がかかります。

(3) オンライン訓練を実施する場合に伴うお願いについて

訓練につきましては、施設内における実施を第一に考えていますが、やむなくオンライン訓練を実施する必要がある場合、その際の設定機器及び通信料については、訓練生のご負担となりますのでご了承ください。

- ・ 北海道立北見高等技術専門学院は、職業能力開発促進法に基づき設置した公共職業能力開発施設です。当学院の修了をもって、学校教育法に基づく大学への編入はできません。
- ・ 職業能力開発促進法に基づき設置された北海道職業能力開発大学校応用課程への編入が可能な訓練科があります。詳しくは、当学院までお問い合わせください。

■ 北見市技能者育成奨励金制度について（予定）

北見市役所の制度です。当学院入学時に必要と認められる個別経費（教科書・参考図書や実習服、私物工具）に要した費用について交付（最大10万円）されるものです。住所は問われませんので、ほとんどの方が申請しています。

なお、奨励金の交付は入学後の7月頃になります。また、当学院を中退した場合等には返還を求められることがあります。詳しくは、当学院または北見市産業立地労政課までお問い合わせ願います。

■ 網走地域建築技能者等地域定着促進事業修学資金について

網走市と周辺町から構成される網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会による制度です。道立高等技術専門学院を修了後、網走地域（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で建築関連業務に従事することを希望する方へ、修学資金（月額5万円、最大120万円）が「貸与」されるものです。学院を修了後、指定の地域で建築関連業務に従事し、継続して従事した期間が3年に達した場合、資金の返還が免除されます。

なお、申込み後に書類審査及び面接審査があります。詳しくは、当学院または協議会（網走市役所商工労働課）までお問い合わせ願います。

■ 紋別市技術者修学資金貸与について

紋別市役所の制度です。紋別市内に住所を有する方等で道立高等技術専門学院に在学し、当該技術をもって紋別市内に就労しようとする方へ、修学資金（月額3万円）が「貸与」されるものです。学院を修了した後、紋別市内の就労先において、引き続き2年間技術的業務に従事した場合返還が免除されます。

なお、貸与の申請後に紋別市の審査があります。詳しくは当学院または紋別市役所商工労働課までお問い合わせ願います。

■ 寄宿舍(寮)はありません。

当学院で下宿等の資料提供ができます。

■ 当学院は、日本学生支援機構の「奨学金制度」の対象ではありません。

■ お問い合わせ先及び交通アクセス等

北海道立北見高等技術専門学院

北見市末広町356番地1

TEL 0157-24-8024 FAX 0157-23-1233



学院ホームページ



訓練の様子などを紹介しています。参考にご覧ください。

交通アクセス（JR 北見駅前 北見バスターミナルよりバス）
訓子府・置戸・勝山・陸別線 > 「北光4号線」下車 徒歩3分
北光線 > 「技術専門学院」下車 徒歩1分
開成・津別線 > 「錦町」下車 徒歩3分

令和 8 年度(2026年度)訓練生



北海道立北見高等技術専門学院

■ 1 募集科目及び応募資格 ■

【1】普通課程 2年制、1年制（電気工学科、建築技術科、機械技術科に併設）

科目	定員	訓練期間	応募資格
電気工学科 (1年制併設)	2名	1・2年間 令和8年 (2026年)4月 ～ 令和9年 (2027年)3月 又は 令和10年 (2028年)3月	次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)～(5)のすべてに該当する方 (1)学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方 (2)(1)と同等以上の学力を有すると認められる方 (高等学校卒業者と同等以上の技能習得能力を有すると認められる方を含みます) (3)学校教育法による定時制高校等卒業見込みの方で、雇用保険受給見込みのある方 (4)出願する動機及び理由が明確である方 (5)当該訓練科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する方
自動車整備科	7名		
造形デザイン科	2名		
建築技術科 (1年制併設)	2名		
機械技術科 (1年制併設)	2名		

※ 選考結果により募集定員を若干上回る場合があります。

※ 1年制は、早期に就職を希望する方を対象とした訓練で、定員は募集定員の内数となります。

訓練は2年制1年次と合同により実施します。1年制を志望する方は、願書の志望訓練科名の欄に次の例に従って記入してください。 例) 電気工学(1年制)科

■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■

応募受付期間	出願書類	
令和7年(2025年) 11月4日(火) ～	入学願書	・学院所定様式【別記第1号様式(第8条関係)その2】 ・検定料3,790円(※注意事項(5)をご覧ください) ・写真はおおむね3ヶ月以内に撮影したもの
	健康診断書	・学院所定様式 (職場等でおおむね6ヶ月以内に実施した診断書等の写しをこれに代えることができます)
	志望理由書	・学院所定様式
令和7年(2025年) 11月20日(木) (必着)	職務経歴書又は ジョブ・カード	・職務経歴書は、学院所定様式 ・ジョブ・カードは、厚生労働省所定様式
	受験票 (机上票・受験確認票)	・学院所定様式 ・85円切手、写真を貼り、切り離さず提出してください
	学歴等を証する書類	・高等学校等の卒業証明書 (高等学校等の卒業証書の写しをこれに代えることができます) ・定時制高校等卒業見込みの方は、卒業見込証明書 ・結婚等により卒業時から姓が変わった方は、現在の姓と旧姓のつながりを証明する書類(戸籍抄本等)を添付してください

(出願に関する注意事項)

- 提出された出願書類は、返還しません。
- 出願後、志望科の変更はできません。
- 入学願書の記入にあたって
 - 「第2志望」の欄に記入することで、当学院以外の学院の同課同一科目を志望できます。
 - 「希望する受験会場」の欄には、選考試験の受験会場として希望する学院名を記入してください。
- 学歴等を証する添付書類について、高校以外の学歴を有する方は、事前に学院にご確認ください。【検定料について】
なお、自動車整備科については、学院入校時に学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校以上の卒業を証明するものがが必要です。
- 検定料は、北海道収入証紙貼付のほか、キャッシュレス決済による納付が可能です。
詳しくは、右の二次元コードからホームページをご覧ください。



■ 3 提出先 ■

北海道立北見高等技術専門学院 〒090-0826 北見市末広町356番地1 電話(0157) 24 - 8024

- 持参する場合 受付時間は8時30分から17時15分まで(月曜日から金曜日)です。
土・日・祝日は受付ができません。
- 郵送する場合 不着事故防止のため、封筒に「入学願書」と朱書きの上、簡易書留等で郵送してください。
11月20日(木)の必着をお願いします。

※ 訓練受講にあたっては各種助成措置の対象となる場合がありますので、お住まいの地域を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)で相談を行った上、公共職業安定所から指示された方法で願書を提出してください。

■ 4 選考試験 ■

- (1) 日 時 令和7年(2025年)1月25日(火) 午前9時から
(2) 会 場 北海道立北見高等技術専門学院(北見市末広町356番地1)
又は、受験者の希望する高等技術専門学院(札幌、函館、旭川、室蘭、苫小牧、帯広、釧路)
(3) 選考方法 面接試験(提出書類と合わせ、総合的に判断します)
※ なお、面接試験の中には、訓練及び就職にあたり不可欠と思われる基礎学力についての質問が含まれますので、ご了承ください。

■ 5 合格発表(予定)及び一般選考受験について ■

- (1) 合格発表 令和7年(2025年)1月22日(火) 午前9時までに発表予定です。
(2) 発表方法 本人及び管轄の公共職業安定所長あてに文書で通知します。
また、合格者の受験番号を当学院掲示板とホームページに掲載します。
(3) 合格通知を受けた方は、「一般選考」への出願はできません。
(4) 合格を得られなかった方で「一般選考」の受験希望者は、入学願書及び受験票(机上票・受験確認票)を再提出することにより受験することができます。この場合、検定料(3,790円)の再納付は不要です。

■ 6 必要経費 ■

※ 出願時に必要な検定料については、「■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■」をご参照ください。

- (1) 入学科、授業料(年額)(令和8年度の予定額。変更される場合があります。)
・ 入学科: 9,890円(入校時に北海道収入証紙又はキャッシュレス決済での納付となります。)
・ 授業料: 220,800円(前期、後期の年2回(各110,400円)に分けての納付となります。)
※ 授業料は、一定要件に該当する場合、一部または全額減免の措置があります。
➢ 生活保護を受けている世帯に属している方
➢ 市町村民税が非課税または非課税に準ずる世帯に属している方
➢ 天災等により市町村民税が免除されている世帯に属している方
➢ 雇用保険法による技能習得手当を受けている方
➢ 3人以上の子等の生計維持者に生計を維持されている方 など

(2) 諸経費(概算額)

科 目	1年次	2年次	内 訳
電 気 工 学 科	155,000円	60,000円	共通経費 後援会費、行事費、見学研修費、資格試験
自動車整備科	170,000円	80,000円	
造形デザイン科	175,000円	30,000円	個別経費 教科書・参考図書、実習服、私物工具
建築技術科	195,000円	70,000円	総合保険(2年間)
機械技術科	160,000円	45,000円	

- ※ 1 1年次分は、令和8年3月に、2年次分は令和9年3月に銀行振込で納入いただきます。
なお、分割納入することはできません。
※ 2 教科書・参考図書、私物工具の一部は、入学式当日に業者から現金購入をお願いしております。
※ 3 諸経費は概算額ですので、変更となる場合があります。
※ 4 造形デザイン科は、上記諸経費のほかに原材料費として2年間で約6万円がかかります。

(3) オンライン訓練を実施する場合に伴うお願いについて

訓練につきましては、施設内における実施を第一に考えていますが、やむなくオンライン訓練を実施する必要がある場合、その際の設定機器及び通信料については、訓練生のご負担となりますのでご了承ください。

- 北海道立北見高等技術専門学院は、職業能力開発促進法に基づき設置した公共職業能力開発施設です。当学院の修了をもって、学校教育法に基づく大学への編入はできません。
- 職業能力開発促進法に基づき設置された北海道職業能力開発大学校応用課程への編入が可能な訓練科があります。詳しくは、当学院までお問い合わせください。

■ 北見市技能者育成奨励金制度について（予定）

北見市役所の制度です。当学院入学時に必要と認められる個別経費（教科書・参考図書や実習服、私物工具）に要した費用について交付（最大10万円）されるものです。住所は問われませんので、ほとんどの方が申請しています。

なお、奨励金の交付は入学後の7月頃になります。また、当学院を中退した場合等には返還を求められることがあります。詳しくは、当学院または北見市産業立地労政課までお問い合わせ願います。

■ 網走地域建築技能者等地域定着促進事業修学資金について

網走市と周辺町から構成される網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会による制度です。道立高等技術専門学院を修了後、網走地域（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で建築関連業務に従事することを希望する方へ、修学資金（月額5万円、最大120万円）が「貸与」されるものです。学院を修了後、指定の地域で建築関連業務に従事し、継続して従事した期間が3年に達した場合、資金の返還が免除されます。

なお、申込み後に書類審査及び面接審査があります。詳しくは、当学院または協議会（網走市役所商工労働課）までお問い合わせ願います。

■ 紋別市技術者修学資金貸与について

紋別市役所の制度です。紋別市内に住所を有する方等で道立高等技術専門学院に在学し、当該技術をもって紋別市内に就労しようとする方へ、修学資金（月額3万円）が「貸与」されるものです。学院を修了した後、紋別市内の就労先において、引き続き2年間技術的業務に従事した場合返還が免除されます。

なお、貸与の申請後に紋別市の審査があります。詳しくは当学院または紋別市役所商工労働課までお問い合わせ願います。

■ 寄宿舍(寮)はありません。

当学院で下宿等の資料提供ができます。

■ 当学院は、日本学生支援機構の「奨学金制度」の対象ではありません。

■ お問い合わせ先及び交通アクセス等

北海道立北見高等技術専門学院

北見市末広町356番地1

TEL 0157-24-8024 FAX 0157-23-1233



学院ホームページ



訓練の様子などを紹介しています。参考にご覧ください。

交通アクセス（JR 北見駅前 北見バスターミナルよりバス）

訓子府・置戸・勝山・陸別線 > 「北光4号線」下車 徒歩3分

北光線 > 「技術専門学院」下車 徒歩1分

開成・津別線 > 「錦町」下車 徒歩3分

令和8年度(2026年度)訓練生



■ 1 募集科目及び応募資格 ■

【1】普通課程 2年制、1年制（電気工学科、建築技術科、機械技術科に併設）

科目	定員	訓練期間	応募資格
電気工学科 (1年制併設)	10(7)名	1・2年間 令和8年 (2026年)4月 ～ 令和9年 (2027年)3月 又は 令和10年 (2028年)3月	学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方 (令和8年3月卒業見込みを含む)又はこれと同等以上の学力を 有すると認められる方(高等学校卒業者と同等以上の技能習得能 力を有すると認められる方を含みます) なお、高等学校中退(中学既卒を含む)などの学歴を有する 方はお問い合わせください。
自動車整備科	20(14)名		
造形デザイン科	10(7)名		
建築技術科 (1年制併設)	10(7)名		
機械技術科 (1年制併設)	10(7)名		

- ※ 定員の()内は、11月25日実施予定の推薦選考(学校長推薦及び自己推薦)の定員です。
- ※ 一般選考の定員は、学校長推薦選考の合格者及び自己推薦選考の定員を減じた数になります。
- ※ 選考結果により募集定員を若干上回る場合があります。
- ※ 推薦選考で合格通知を受けた方は、出願できません。
- ※ 1年制は、早期に就職を希望する方を対象とした訓練で、定員は募集定員の内数となります。
訓練は2年制1年次と合同により実施します。1年制を志望する方は、願書の志望訓練科名の欄に次の例に従って記入してください。 例) 電気工学(1年制)科

【2】短期課程 1年制

科目	定員	訓練期間	応募資格
造形デザイン科	普通課程 募集定員の内数	1年間	職業の転換を必要としている求職者の方向けの訓練課程ですが、新規学卒(中卒含む)の方も応募することができます。 詳しくはお問い合わせください

- ※ 短期課程については、基礎的技能の習得に主眼を置いた訓練となります。
- ※ 訓練は、普通課程1年次との合同により実施します。

■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■

【1】普通課程 2年制、1年制（電気工学科、建築技術科、機械技術科に併設）

応募受付期間	出願書類	
令和7年(2025年) 11月21日(金) ～	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式【別記第1号様式（第8条関係）その1】 ・検定料3,790円（※注意事項(4)をご覧ください） ・写真はおおむね3ヶ月以内に撮影したもの ・志望科は、第2志望まで可とします（短期課程を第2志望にすることは不可とします）
令和7年(2025年) 12月10日(水) (必着)	健康診断書	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式（職場等でおおむね6ヶ月以内に実施した診断書等の写しをこれに代えることができます）
	受験票 (机上票・受験確認票)	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式 ・85円切手、写真を貼り、切り離さず提出してください
	学歴等を証する書類	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等の卒業（在校中の方は、見込）証明書（高等学校等の卒業証書の写しをこれに代えることができます） ・結婚等により卒業時から姓が変わった方は、現在の姓と旧姓とのつながりを証明する書類（戸籍抄本等）を添付してください

【2】短期課程 1年制（造形デザイン科）

応募受付期間	出願書類	
普通課程と同じ	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・学院所定様式【別記第1号様式の2（第8条関係）】 ・検定料 無料 ・写真はおおむね3ヶ月以内に撮影したもの ・第2志望は不可とします
	健康診断書	<ul style="list-style-type: none"> ・普通課程と同様
	受験票 (机上票・受験確認票)	<ul style="list-style-type: none"> ・普通課程と同様
	本人確認の書類	<ul style="list-style-type: none"> ・学歴等により提出書類が異なるため、事前にご確認ください（事前にお問い合わせ願います） ・結婚等により卒業時から姓が変わった方は、現在の姓と旧姓とのつながりを証明する書類（戸籍抄本等）を添付してください

(注意事項：普通課程、短期課程 共通)

(1) 提出された出願書類は、返還しません。

(注意事項：普通課程のみ)

(2) 学歴等を証する添付書類について、高校以外の学歴を有する方は、事前に当校にご確認ください。なお、自動車整備科については、当校入校時に学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校以上の卒業を証明するものがが必要です。

(3) 推薦選考で合格を得られなかった方で「一般選考」に応募する場合は、検定料は不要です。

(4) 検定料は、北海道収入証紙貼付のほか、キャッシュレス決済による納付が可能です。

詳しくは、右の二次元コードからホームページをご覧ください。



【検定料について】

■ 3 提出先 ■

北海道立北見高等技術専門学院 〒090-0826 北見市末広町356番地1 電話(0157) 24 - 8024

(1) 持参する場合 受付時間は8時30分から17時15分まで（月曜日から金曜日）です。

土・日・祝日は受付ができません。

(2) 郵送する場合 不着事故防止のため、封筒に「入学願書」と朱書きの上、簡易書留等で郵送してください。12月10日(水)の必着をお願いします。

※ 既卒者、離職予定者、定時制高校等に在学し職に就いている方などの場合

訓練受講にあたっては各種助成措置の対象となる場合がありますので、お住まいの地域を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)で相談を行った上、公共職業安定所から指示された方法で願書を提出してください。

■ 4 選考試験 ■

(1) 日 時 令和7年(2025年)12月16日(火) 午前9時から

(2) 会 場 北海道立北見高等技術専門学院（北見市末広町356番地1）

(3) 選考方法 学力試験（国語・数学）及び面接試験

※ 出題範囲 普通課程—高等学校学習指導要領による国語総合・数学Iまでの範囲
短期課程—義務教育修了までの範囲

■ 5 合格発表（予定）及び追加選考受験について ■

- (1) 合格発表 令和7年(2025年)12月23日(火) 午前9時までに発表予定です。
- (2) 発表方法 新規高等学校等卒業予定者は、本人及び在籍する学校長に、既卒の方は本人及び管轄の公共職業安定所長あてに文書で通知します。
また、合格者の受験番号を当学院掲示板とホームページに掲載します。
- (3) その他 「一般選考」で定員に満たない訓練科は「追加選考」を行います。「一般選考」で合格を得られなかった方で「追加選考」の受験希望者は、入学願書及び受験票（机上票・受験確認票）を再提出することにより受験することができます。この場合、検定料（3,790円）の再納付は不要です。ただし、同一学院の同一科は再受験できません。

■ 6 必要経費 ■

※ 出願時に必要な検定料については、「■ 2 応募受付期間及び出願書類 ■」をご参照ください。

- (1) 入学科、授業料（年額）（令和8年度の予定額。変更される場合があります。）

【1】普通課程

- ・ 入学科：9,890円（入校時に北海道収入証紙又はキャッシュレス決済での納付となります。）
 - ・ 授業料：220,800円（前期、後期の年2回(各110,400円)に分けての納付となります。）
- ※ 授業料は、一定要件に該当する場合、一部または全額減免の措置があります。
- 生活保護を受けている世帯に属している方
 - 市町村民税が非課税又は非課税に準ずる世帯に属している方
 - 天災等により市町村民税が免除されている世帯に属している方
 - 雇用保険法による技能習得手当を受けている方
 - 3人以上の子等の生計維持者に生計を維持されている方 など

【2】短期課程

- ・ 入学科：無料
- ・ 授業料：無料

- (2) 諸経費 普通課程・短期課程 共通 (概算額)

科 目	1 年次	2 年次	内 訳
電 気 工 学 科	1 5 5 , 0 0 0 円	6 0 , 0 0 0 円	共通経費 後援会費、行事費、見学研修費、資格試験
自 動 車 整 備 科	1 7 0 , 0 0 0 円	8 0 , 0 0 0 円	
造 形 デ ザ イ ン 科	1 7 5 , 0 0 0 円	3 0 , 0 0 0 円	個別経費 教科書・参考図書、実習服、私物工具
建 築 技 術 科	1 9 5 , 0 0 0 円	7 0 , 0 0 0 円	総合保険（2年間）
機 械 技 術 科	1 6 0 , 0 0 0 円	4 5 , 0 0 0 円	

- ※ 1 1年次分は、令和8年3月に、2年次分は令和9年3月に銀行振込で納入いただきます。
なお、分割納入することはできません。
- ※ 2 教科書・参考図書、私物工具の一部は、入学式当日に業者から現金購入をお願いしております。
- ※ 3 1年制および短期課程は、1年次の諸経費のみとなります。また、金額が異なることがあります。
- ※ 4 諸経費は概算額ですので、変更となる場合があります。
- ※ 5 造形デザイン科は、上記諸経費のほか原材料費として2年間で約6万円がかかります。

- (3) オンライン訓練を実施する場合に伴うお願いについて

訓練につきましては、施設内における実施を第一に考えていますが、やむなくオンライン訓練を実施する必要がある場合、その際の設定機器及び通信料については、訓練生のご負担となりますのでご了承ください。

- ・ 北海道立北見高等技術専門学院は、職業能力開発促進法に基づき設置した公共職業能力開発施設です。当学院の修了をもって、学校教育法に基づく大学への編入はできません。
- ・ 職業能力開発促進法に基づき設置された北海道職業能力開発大学校応用課程への編入が可能な訓練科があります。詳しくは、当学院までお問い合わせください。

■ 北見市技能者育成奨励金制度について（予定）

北見市役所の制度です。当学院入学時に必要と認められる個別経費（教科書・参考図書や実習服、私物工具）に要した費用について交付（最大10万円）されるものです。住所は問われませんので、ほとんどの方が申請しています。なお、奨励金の交付は入学後の7月頃になります。また、当学院を中退した場合等には返還を求められることがあります。詳しくは、当学院または北見市産業立地労政課までお問い合わせをお願いします。

■ 網走地域建築技能者等地域定着促進事業修学資金について

網走市と周辺町から構成される網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会による制度です。道立高等技術専門学院を修了後、網走地域（網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町）で建築関連業務に従事することを希望する方へ、修学資金（月額5万円、最大120万円）が「貸与」されるものです。学院を修了後、指定の地域で建築関連業務に従事し、継続して従事した期間が3年に達した場合、資金の返還が免除されます。

なお、申込み後に書類審査及び面接審査があります。詳しくは、当学院または協議会（網走市役所商工労働課）までお問い合わせをお願いします。

■ 紋別市技術者修学資金貸与について

紋別市役所の制度です。紋別市内に住所を有する方等で道立高等技術専門学院に在学し、当該技術をもって紋別市内に就労しようとする方へ、修学資金（月額3万円）が「貸与」されるものです。学院を修了した後、紋別市内の就労先において、引き続き2年間技術的業務に従事した場合返還が免除されます。

なお、貸与の申請後に紋別市の審査があります。詳しくは当学院または紋別市役所商工労働課までお問い合わせをお願いします。

■ 寄宿舍(寮)はありません。

当学院で下宿等の資料提供ができます。

■ 当学院は、日本学生支援機構の「奨学金制度」の対象ではありません。

■ お問い合わせ先及び交通アクセス等

北海道立北見高等技術専門学院

北見市末広町356番地1

TEL 0157-24-8024 FAX 0157-23-1233



学院ホームページ



訓練の様子などを紹介しています。参考にしてください。

交通アクセス（JR 北見駅前 北見バスターミナルよりバス）
訓子府・置戸・勝山・陸別線 > 「北光4号線」下車 徒歩3分
北 光 線 > 「技術専門学院」下車 徒歩1分
開 成 ・ 津 別 線 > 「錦町」下車 徒歩3分

令和7年度 第3回

体験型見学会

技術で拓け、夢・未来



10月18日(土) 13:00-16:00

受付12:30より

対象：中学生、高校生、一般求職者 ※付添いの方は見学のみにしてあります。

申込み方法：応募フォーム、または参加申込書をメール、Faxでお送りください。
申込み期限10月17日(金)まで



体験科目：電気工学科・自動車整備科・造形デザイン科
建築技術科・機械技術科

北海道立北見高等技術専門学院

- ~~第1回 6/4(日) 体験型見学会~~
- ~~第2回 7/13(日) 体験型見学会~~
- 第3回 10/18(土) 体験型見学会
- 第4回 R8/2/6(金) 見学会

お問い合わせ
〒090-0826
北見市末広町
356番地の1
TEL: 0157-24-8024
FAX: 0157-23-1233



MONOテク HP

令和7年度 第3回 体験型見学会



当日の日程

受付	12:30~13:00	
オリエンテーション	13:00~13:20	
全科見学	13:20~14:20	5つの科目を見学します。
体験実習	14:20~15:40	希望された科目で実習体験を行います。
アンケート記入等	15:40~	アンケート記入後解散します。(別途個別相談も承ります)

申込み方法

- ・申込期限：令和7年10月17日（金）まで
- ・対象：中学生、高校生、一般求職者 ※保護者、教諭の見学可
右の2次元バーコードの応募フォーム または、
参加申込書をメール、Faxでお送りください。



詳しくは
こちらから



申込みページへ



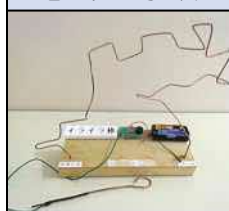
メールアドレス

体験内容・科目紹介

体験内容

電気工学科	ミニイラ棒を作る電気配線作業体験	定員10名
自動車整備科	エンジンファンベルト交換作業体験	定員8名
造形デザイン科	スタッキングツール製作体験	定員8名
建築技術科	住宅の組立て作業体験	定員10名
機械技術科	スターリングエンジンの組立・試運転体験	定員10名

電気工学科 経済産業省指定 第二種電気工事士養成施設



ミニイラ棒を作る電気配線作業体験

イラ棒を作成します。電気回路を利用しコースに棒が接触すると、ブザー音が鳴る工作となっています。簡単な電気回路が理解できることと銅線を曲げて使うオリジナルコースでモノづくりの楽しさを体験してください。

自動車整備科 国土交通省指定 二級自動車整備士（総合）養成施設



エンジンファンベルト交換作業体験

車からファンベルトを取り外して、ファンベルトの点検を実施し、点検後元どおりに組み付けます。組み付けにはベルトの張り具合やボルトやナットの締め付け具合などを専用機器を使用して適正値になるように調整します。エンジンルーム内の作業で、カーエンジニア気分を満喫してください。

造形デザイン科 木製品づくりの高度な技術を習得



スタッキングツール製作体験

スタッキングツールを製作します。事前に加工作を施した部材を用意しましたので、部材を研磨し、接着剤やクランプを使って組み立てます。実際の訓練の一端を体験してください。

建築技術科 木造住宅のプロフェッショナルを目指しませんか？



住宅の組立て作業体験

原寸大の住宅を大きいハンマーを使い組み立てる作業や、インパクトドライバーを使い金物の取付け作業をします。暮らしているけれど見たことのない家の構造に触れてみませんか？

機械技術科 製造現場で必要とされる機械加工技術を習得する。



スターリングエンジンの組立・試運転体験

シリンダー内の空気を外部から加熱・冷却して運動を得るエンジンです。すべてのパーツは機械技術科で作成し用意しました。微調整をしながら組み立て、試運転をします。仕組みもわかり動いたときは感動ものです。